

アジア景観デザイン学会景観材料に関する認証品申請書

アジア景観デザイン学会景観材料に関する認証を受けたいので必要資料を添えて申し込みます。

申請日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

認証対象の名称

和文 _____

英文 _____

事業主体名(連名可)

和文 _____

英文 _____

認証対象情報掲載 URL _____

購入できる場所、店舗等 _____

ディレクター氏名 _____

デザイナー氏名 _____

発売または利用開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

販売対象地域または設置場所 _____

販売価格または総事業費 _____

問い合わせ先

企業等名称 _____

部課名 _____

郵便番号住所 _____

電話番号 _____

FAX 番号 _____

E メールアドレス _____

添付書類リスト

自己評価シート

アジア景観デザイン学会ホームページ公開用の画像(jpg)および使用状況を示す画像(jpg)

その他

自己評価シート

1. 認証対象について該当するものに○をつけてください。

(1)橋の高欄、(2)歩車道分離柵 (3)照明灯 (4)舗装材料 (5)路肩境界 (6)避難誘導灯 (7)標識 (8)公共サイン (9)道路附属設備 (10)水利設備 (11)配電設備 (12)緑化関連設 (13)建築エクステリア用品 (14)防災に備えた設備 (15)省エネ関連設備 (16)その他景観づくりに寄与する材料

以下の記述欄には、主旨を200字以内で簡潔に記述してください。

2. 認証対象の概要を記述してください。

3. 広く普及する意義について記述してください。

4. 景観への適合性

さまざまな個性を持つ景観を適切に取り、景観と調和し、引き立てるデザインとなっているか、色、形、テクスチャー等が、市街地または田園または港湾の景観に適合するか等について記述してください。

5. 印象の適性

デザインを十分に検討し、美しさに配慮しているか、または、格好いいか、もしくは、親しみをもてるか、等について記述してください。

6. 機能性

基本的な機能を満足しているか、使いやすいか、ユニバーサルデザインに配慮しているか、ディテールまで配慮

が行き届いているか、耐久性があるか、再利用の可能性があるか、について記述してください。

7. 先進性

先進性があるか、今後の景観づくりのすぐれた前例となるかについて記述してください。

8. 環境への配慮

環境に配慮しているかについて記述してください。

9. プロセス

開発にあたっての調査研究、試作実験、デザインなどのプロセスについて記述してください。

10. コストパフォーマンス

コストパフォーマンス、継続して販売が可能かどうか等について記述してください。
